

2009年第29回世界新体操選手権三重大会にかかるアンケート結果の報告について

三重県教育委員会スポーツ振興室

2009年第29回世界新体操選手権三重大会にかかるアンケート調査を実施しましたところ、586名の方からご回答をいただきました。つきましては下記のとおりアンケート結果を取りまとめましたので、ご報告いたします。

今後、今回のアンケート結果を県内広報活動に生かし、開催地として、第29回世界新体操選手権三重大会に向けた受け入れ体制を整えるべく、県内の気運を活気付けて参ります。

アンケート実施期間 平成19年9月18日（火）～平成19年10月1日（月）

意見募集の結果 対象者数 1,041名、回答者数 586名、回答率 56%

1. 今までに新体操競技をご覧になったことはありますか？

観戦、テレビ放送等による観戦で、ポスター、新聞の写真等は含まないという条件のもと、「ある」と答えた方が84%を占め、「ない」と答えた方が15%という結果になりました。

2. 新体操のイメージを一言で表すとしたら？

572名の方から自由記入の回答をいただきました。「華麗」「美しい」「優雅」といった表現が圧倒的に多く、次いで「躍動感」や「リズム感」、「しなやかさ」、「柔らかさ」、「女性のスポーツ」という回答が寄せられました。一方で「曲芸」、「退屈」、「採点基準が曖昧」、「日本が弱い」、「知名度が低い」といった答えも寄せられています。

また、リボンやボールといった手具そのものや、「山崎浩子さん」、「漫画タッチの南ちゃん」をイメージすると答えた方もみえました。

3. あなたは、2009年第29回世界新体操選手権三重大会が開催されることをご存知でしたか？

全体では、「知らなかった」と答えた方が85%と大半を占め、「知っている」と答えた方は14%という低い数値にとどまりました。しかし、開催地となる伊勢市、鳥羽市、志摩市の三市に限定すると、「知っている」と答えた方は32.8%と多少値が高くなっています。

4. 新体操の世界選手権を三重県で開催することについてどう思いますか？

5. その理由をお書きください。

全体では「賛成」と答えた方は全体の62%と受け入れに前向きな得られた一方で、「どちらともいえない または わからない」と答えた方も35%のほりました。

「賛成」の主な理由としては、「三重県や伊勢志摩を国内外にアピールでき

る」、「世界最高峰の演技を地元で見ることができる」、「地元への経済効果が期待できる」、「施設整備や地域の経験が培われる」、「地域活性化や国際交流につながる」、「地元の新体操界が盛り上がる」、「子どもたちにいい影響を与える」といった意見が多く寄せられる一方で、「選手の視点に立った万全の大会運営を」、「もっと広報を」といったご指摘や、「交通渋滞が心配」、「ホテルは十分なのか」、「観客は入るのか」、「過剰なインフラ整備には反対」といった大会運営を心配する声も多くいただきました。

また、「反対」と答えた方は全体の2%となり、その理由としては、「税金の無駄使い」、「三重と新体操が結びつかない」、「会場が不便」、「交通渋滞になる」、「観客が集まらない」、「競技スポーツそのものに反対」という意見が寄せられました。

6. 開催地の県民として、2009年三重大会がどのような大会になることを期待しますか？（主なものを二つまで選んでください）

全体で1029件の回答をいただき、「地元が大いに盛り上がり、おもてなしのイベントが多く行われる」（20%）、「大会開催により地元へ経済効果がもたらされる」（18%）、「環境配慮型の大会運営で世界に三重県をアピールする」（18%）の項目に回答が集まりました。

7. 県民として、三重県の良いところを県外や海外の人々に伝えたとしたら、どういった点を伝えたいですか？（主なものを二つまで選んでください）

全体で1087件の回答をいただき、「自然豊かで、海の幸、山の幸に恵まれていること」、「太古の昔から育まれてきた固有の歴史・文化があること」に多くの同意が寄せられました。

8. 三重県のイメージを一言で表すとしたら？

564名の方から自由記入の回答をいただきました。「自然・美しい自然」や「伊勢神宮・神秘・神の国」、「海の幸、山の幸が豊富」というイメージを持たれている方が多く、次いで「田舎」や「地味」、「温厚・のんびり」、「特徴がない・マイナー」と続いています。

9. ギリシャのパトラスにて開催の「第28回世界新体操選手権パトラス大会」について、新聞やテレビなどでご覧になりましたか？

「はい」と答えた方が11%、「いいえ」と答えた方が88%という結果になりました。

10. 「第28回世界新体操選手権パトラス大会」で奮闘する日本代表選手にメッセージをお寄せください。

「がんばって下さい」、「お疲れさまでした!」という応援やねぎらいの言葉が多く、北京オリンピックや三重大会での活躍を期待する言葉もたくさん寄せられました。今後北京五輪、そして2009年大会での活躍に向けて、大会公式ホームページ等で随時ご紹介してまいります。

応援メッセージ以外にも、下記のようなご指摘をいただきました。

特に「新体操の報道がほとんどなされていない。マスコミや人々の関心も低い。もっとPRに工夫する必要があるのでは」というご意見が複数あり、事務局としては、設問3.の知らなかった方が85%という厳しい結果も踏まえ、報道関係者の方をはじめ、地元行政、地元産業界、そして地元の住民の皆さんにもっと大会を認知いただき関心を強めていただけるよう、様々なPR活動を展開してまいります。

また、「日本の選手だけでなく、世界の選手たち全員の健闘を祈るべき」というご意

見もいただきました。2009年大会では約50の国と地域から選手団が来日します。「世界の選手に応援を」という開催地として目指すべき心のありようをご指摘いただき、事務局として本当に頼もしく思いました。ありがとうございました。

お忙しい中ご回答いただきましたモニターの皆さまには、あらためて心よりお礼を申し上げます。